

日本語の翼で  
未来を拓く



東京語文学院日本語センター

<http://www.j-study.net>

**TOKYO INSTITUTE OF LANGUAGE  
JAPANESE LANGUAGE CENTER**



## ご挨拶

日本は現在でも科学技術から経済、金融までの全ての面で、世界でも高い水準の地位を占めています。この文化を学び、社会に貢献できれば、人として大きな喜びでしょう。留学し成果をあげるためには、日本語を身に付けていることが絶対的な条件です。わたしもかつて日本に留学し日本語・日本文化習得には苦労しました。そのときの体験から日本への留学を希望する学生のために何かしたいと思いこの学校を設立しました。あなたはこの文章を読んでいる時点で、すでに自分の美しく輝いた「明日」を探し努力できる人です。日本留学を通じて日本をもっと知ってください、他の国をもっと知ってください、そして自分の国をもっと知ってください。あなたが日本留学で得る知識と経験は必ずあなたの「明日」を輝かせると確信しています。私たちはあなたの理想の「明日」を実現するために、できる限りのお手伝いをしたいと考えています。

学歴: 台湾国立成功大学文学部学士  
日本国立東京教育大学(現・筑波大学)博士課程終了  
職歴: 本学院会長 校長  
専修大学講師(1983～2007)  
駒沢大学講師(1974～1981)  
台湾国立嘉義女子高校(1961～1964)

前校長・会長 林 銀

皆さんは日本留学に対して色々な希望、不安などさまざまな感情を持っていると思います。この挑戦に満ちた旅路の中で、私たちは必ず様々な困難に直面することになります。しかし、これらの試練を乗り越え続けることで、私たちは強く成長することができます。

日本語学校に来ることは、単に日本語を学ぶだけではなく、日本の文化や生活様式を理解することでもあります。日常生活の中で日本語表現を自然に吸収しながら、楽しく学び、効率的に身に付けることができるでしょう。人生には多くの選択肢があり、それぞれの道には独特の風景があります。留学は私たちの世界観や交友関係を広げるだけでなく、人生経験を豊かにし、絶え間ない挑戦を通じて、より深く自分自身を理解し、自分の人生価値を見出す機会を提供します。

留学は一時的なものではなく、忘れられない人生の体験です。この過程で、楽しく面白い瞬間に出会うこともあれば、挑戦や挫折に直面することもあります。しかし、困難を乗り越え、挑戦を迎えるたびに、それは私たちが成長し進歩するための機会となります。これらの貴重な経験と成果は、自信と堅固な信念を築く助けとなるでしょう。自分を信じて、夢を実現するために努力し、自分の未来にもう一つの選択肢を提供してください!

学歴: 明治大学理工学部  
職歴: 本学院校長

校長 洪 肇洋

# 1

## 少人数制のクラス

日本語のレベルによってクラスを10～15名ほどに編成しているので、一人一人の学生に対して十分な指導をすることができます。また、「日本語だけ」で日本語を教える直接法を用いて授業は行われるため、学生の日本語力向上が期待されます。

# 2

## きめ細かい進路指導と 各言語での生活指導

経験のある日本人の先生が丁寧に進路指導を行いますので、あまり日本の学校を知らない学生でも進みたい道が見つかります。事務には、台湾、ベトナム、ネパール、ウズベキスタンの各ベテランスタッフが在籍しており、生活指導を担当、学生の悩みに対応します。

# 3

## 日本文化・他国文化の習得

茶道や着物の着付け体験などを通じて日本の文化を学ぶだけでなく、日本に留学に来ている他国の学生との交流によって他国の文化も学ぶことができます。

# 4

## 学生寮を完備

本学院では学生の日本留学をサポートするため、本学院から徒歩8分のところに学生寮を完備しています。管理人が常駐または巡回しているため、安心して生活することができます。近くにはスーパーや飲食店もあるのでとても便利です。

# 5

## 奨学金

### 東京語文学院奨学金制度

本学院は出席状態良好、成績優秀な学生に対して奨学金を支給しています。

### 独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)

日本の大学等に進学する私費外国人留学生に対して毎月30,000円を給付しています。

【条件】出席状態良好、成績優秀な学生

# 6

## 交通の便利さ

池袋はJR山手線をはじめとした8路線からなる巨大な鉄道ターミナルで、どこへ行くにも便利です。駅周辺には東京を代表とするデパートやサンシャインシティなどもあり、学生がアルバイトをするには最適な場所です。

## 年間スケジュール

本学院は1年を4期に分け、学期ごとに入学式や新入生オリエンテーションを行っています。また、日本文化体験や校外学習など日本文化を学ぶためのスケジュールも整っています。

4月



入学式  
新入生オリエンテーション

5月



ゴールデンウィーク  
健康診断

6月

第一回留学試験  
春学期期末試験

7月



七夕  
第一回日本語能力試験

8月



夏休み  
4月生受付開始  
夏短期コース

9月



スピーチコンテスト  
校外学習

10月

ディズニーランド  
(ディズニーシー)

11月



第二回日本留学試験

12月

第二回日本語能力試験  
秋学期期末試験

1月



春節  
餅つき体験

2月



日本文化体験  
(着付け・茶道)  
卒業試験

3月

冬学期期末試験  
卒業式  
春休み



## コース・授業内容

本学院は(財)日本語教育振興協会の認定校として日本の大学・短期大学・専門学校に進学する学生の支援を主に行っています。入学時にレベルチェックをし、日本語能力に合わせたクラス分けを行い、経験豊富で優秀な教師による解りやすい授業を行っているので無理なく日本語を学習する事が出来ます。

コ ー ス	進学コース				短期生コース	1ヶ月の夏季短期留学体験コース
	2年コース	1年9ヶ月コース	1年半コース	1年3ヶ月コース		
修学期間	4月~翌々年3月	7月~翌々年3月	10月~翌々年3月	1月~翌年3月	(1からの基礎コース入学は4,7,10月) (日本語能力N3以上の場合入学は随時可能)	
学習内容	<b>初級:</b> ひらがな、カタカナ、漢字を300語以上書け、1500語以上の語彙を利用した基本文型、正確な発音に基づく会話ができるようにする。 中級:1000語以上の漢字の読み書きと、6000語以上の語彙の理解に基づいて読解力をつけ自分に関する表現、場面に応じたスピーチと作文を書けるようにする。		<b>上級:</b> 2000語以上の漢字の読み書きと、10000語以上の語彙の理解に基づいて小説、論説文が読め、高度な内容のスピーチができること。日本語能力1級の合格、日本語留学試験での高得点を目標とする。		<b>短期生コース:</b> 基本文型を取得しそれを応用した様々な表現ができること、普通の速さの会話ができる力をつけることを基礎にして、いろいろな場面に即応できる会話力をつけることを目標とする。	
授業日 修学時間	月曜日から金曜日まで 午前クラス:9:00~12:40 午後クラス:13:00~16:40					

## 学費・費用

<b>1</b> 2年コース (4月入学)	第1年	入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円	第2年	学費(1年分): 60,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 67,500円 合 計: 742,500円
		入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円		学費(9ヶ月分): 450,000円 教材費・課外活動費(9ヶ月分): 37,500円 施設・設備維持: 18,750円 消費税: 50,625円 合 計: 556,875円
<b>3</b> 1年6ヶ月コース (10月入学)	第1年	入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円	第2年	学費(半年分): 300,000円 教材費・課外活動費(半年分): 25,000円 施設・設備維持: 12,500円 消費税: 33,750円 合 計: 371,250円
		入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円		学費(3ヶ月分): 150,000円 教材費・課外活動費(3ヶ月分): 12,500円 施設・設備維持: 6,250円 消費税: 16,875円 合 計: 185,625円
<b>4</b> 1年3ヶ月コース (1月入学)	第1年	入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円	第2年	学費(3ヶ月分): 150,000円 教材費・課外活動費(3ヶ月分): 12,500円 施設・設備維持: 6,250円 消費税: 16,875円 合 計: 185,625円
		入学費: 50,000円 学費(1年分): 600,000円 教材費・課外活動費(1年分): 50,000円 施設・設備維持: 25,000円 消費税: 72,500円 合 計: 797,500円		学費(3ヶ月分): 150,000円 教材費・課外活動費(3ヶ月分): 12,500円 施設・設備維持: 6,250円 消費税: 16,875円 合 計: 185,625円

※選考料22,000円は含まれておりません

## 生徒出身国

### ヨーロッパ

イギリス、ドイツ、スペイン、トルコ、ポーランド、ロシア、

### アフリカ

南アフリカ、エジプト、ナイジェリア

### アジア

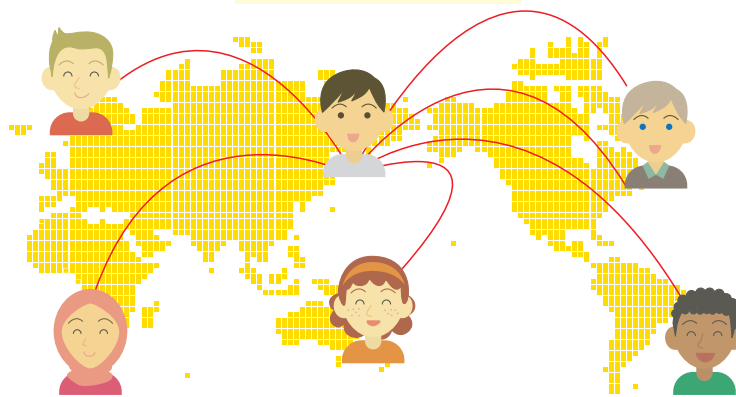
ベトナム、ネパール、スリランカ、バングラデッシュ

### アメリカ

アメリカ、カナダ、ブラジル、パナマ、ペルー

### オセアニア

オーストラリア、ニュージーランド



## ●進学先

国公立大学	東京大学、京都大学、一橋大学、東京農工大学、東京学芸大学、千葉大学、東京海洋大学、東京医科歯科大学、東京外語大学、筑波大学、群馬大学、信州大学、尾道市立大学、静岡大学、首都大学東京、山梨大学、埼玉大学、横浜国立大学
私立大学	慶応義塾大学、早稲田大学、青山学院大学大学院、上智大学、日本大学、中央大学、明治大学、立教大学、法政大学、東京国際大学、武蔵野美術大学大学院、上智大学大学院、国学院大学大学院、神奈川大学、尚美学園大学、文化学園大学、帝京大学、拓殖大学、聖学院大学、文化学園大学、足利大学
専門学校	江戸川学園おたかの森専門学校、東京国際ビジネスカレッジ、中央工学院、東京モード学園、東京デザイン専門学校、インターナショナル・スクールオブビジネス、早稲田文理専門学校、王子経理専門学校、東京マルチメディア専門学校、TES東京英語専門学校、駿台外語&ビジネス専門学校、富士国際ビジネス専門学校、グレッグ外語専門学校、日本医療ビジネス大学校、国際デュアルビジネス専門学校、CAD製図専門学校、東京日建工科専門学校、新宿情報ビジネス専門学校、保育・介護・ビジネス名古屋専門学校、東海学院文化教養専門学校、東京豊島IT医療福祉専門学校

## 先輩からのメッセージ



桜美林大学 大学院  
出身地 中国

田麒麟

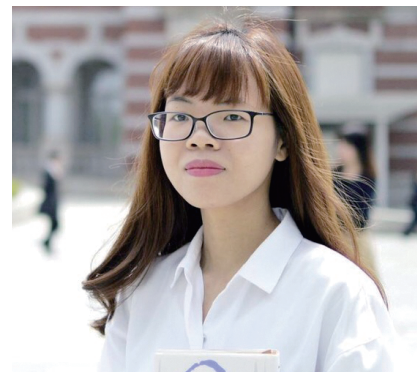
日本に来る前は日本語を話す機会があまりなく、自分の発音に全然自信がありませんでした。しかし、日本語の授業を毎日受けていくうちに日本語が少しずつ話せるようになり、今では日本人とすら話せるようになりました。また夏休み中にアルバイトをしたことで、日本の生活にはやく慣れることができました。進学準備の時も、教務の先生が丁寧に指導して下さいましたので、無事合格できました。日常生活の中で困ったときも事務の先生と相談できるので、すごく安心です。



千葉商科大学

出身地 ウズベキスタン MAJIDOV TEMUR

東京語文学院日本語センターの施設はとても綺麗ですし、学生は多国籍なので、いろいろな国の学生と友達になることができます。また、日本語の勉強だけでなく、着物の着付け体験や茶道体験などもあり日本の文化についても学べます。休みの日には、学校の友達や先生方と様々なイベントをしたり、遠足に行ったりと、とても楽しい学校生活でした。みなさんも東京語文学院日本語センターで友達や先生方と楽しい思い出を作ってくださいね。



大手仕事派遣会社勤務

出身地 ベトナム

BUI THU HUYEN

TJLを卒業した先輩として一言伝えたいと思います。TJLは熱心で、面白い教育方法を持っている先生方と色々な国から集まっている留学生で、良い日本語学校だと思います。私はTLJで勉強していたお陰で、台湾、韓国、マレーシアといったたくさんの国から来た留学生に会い、友達ができ、今の仕事に役に立つ知識を得ることができました。後輩の皆さん、在学中に是非いっぱい勉強し、いっぱい遊び、いっぱい友達作りして下さい。TLJで忘れられない、素敵な記念を作りましょう。



いっしょに  
夢をかなえよう!

入学から卒業まで、在学中のあらゆる場面で学生に寄り添ったきめ細かいサポートを心がけています。各言語のスタッフが常駐していますので、困ったことがあったときは母国語で相談ができますよ。とてもアットホームな雰囲気なので、生活面、健康面、日本語学習のこと、進学のこと…なんでも気軽に相談してください!

## 学校生活



日本文化体験



授業風景



スピーチコンテスト



ディズニーランド



夏短期コース



卒業式

## 募集要項

下記のいずれかひとつに該当する方

1. 自国において通常の課程による12年の学校教育を修了している。
2. 自国において高等教育機関への進学資格となる課程を修了している。

※応募時に基礎学力、レベル確認のための簡単なテストを実施します。

※本校で実施するレベルテストの結果により、希望外のクラスになる可能性もありますので、ご了承ください。

## 出願手続き

### 出願者本人の提出書類

1. 入学願書
2. 最終学歴の卒業証明書(修了証明書)または卒業証書(修了証書)原本
3. 最終学歴の成績証明書
4. 写真(3cm×4cm)8枚(3ヶ月以内撮影したもの)

以下の書類は必要に応じて提出いただくことがありますので、ご準備ください。

1. 職業証明書(勤務先の在職証明書)(職歴のある方)
2. パスポートのコピー
3. 日本語能力を証明する書類(例:日本留学試験、JLPT等)
4. 日本語学習歴の証明書(150時間以上の日本語学習証明)

### 経費支弁者の提出書類

#### 経費支弁者が日本にいる場合

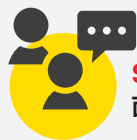
1. 身元保証書
2. 法務大臣宛経費支弁書
3. 在職証明書、または事業証明書
4. 住民税課税証明書、または納税証明書
5. 住民票
6. 在留カードのコピー(経費支弁者が在日外国人の場合)
7. 出願者本人と経費支弁者との関係を証明する公的な書類(例:戸籍謄本、関係証明書等)
8. 預金残高証明書

#### 経費支弁者が日本以外にいる場合(本国から送金される場合)

1. 身元保証書
2. 法務大臣宛経費支弁書
3. 在職証明書
4. 出願者本人と経費支弁者との関係を証明する公的な書類(例:戸籍謄本、関係証明書等)
5. 事業証明書と納税証明書(自営業の方のみ)
6. 経費支弁者名義の預金残高証明書
7. 預金通帳3年分(一部の国のみ)

**備考:** 個人により必要書類が異なりますので、追加書類を提出して頂く場合があります。書類には日本語訳の添付が必要(必要な場合はご連絡ください) 上記書類で、学校及び公共機関等が発行するものは、原則として出願時より3ヶ月以内のものであること。

## 申し込みから入学までの流れ



**STEP 01**  
面接



**STEP 02**  
合格通知発行



**STEP 03**  
入学申請必要書類の提出



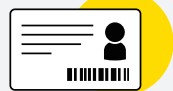
**STEP 04**  
メリックで選考後、  
出入国在留管理庁に学校が代理申請  
審査結果発表後、  
結果通知「在留資格認定証明書」が交付されます。



**STEP 05**  
本校所定の学費納入  
申請人に「在留資格認定証明書」、  
「入学許可書」の送付

### STEP 06

申請人が日本大使館(領事館)で  
「留学」ビザの査証申請



### STEP 07

来日、入国審査後、  
在留カードを受け取る。

### STEP 08

空港から学生寮へ  
(事前に申し込みが必要)



### STEP 09

入学、オリエンテーション



# MAP



## 校舎

本学院には本校舎、第二校舎、第三校舎があり、どの校舎も池袋駅の近くにありとても便利です。大学のように校舎が複数あるので、大学にいるような雰囲気です。

## 学生寮

在学生の日本留学をサポートするために学生寮を完備しています。学校付近にあり、格安で入居することができます。

- |  |   |                             |                              |
|--|---|-----------------------------|------------------------------|
| <p><b>A</b> 本校舎<br/>〒171-0014 東京都豊島区池袋3-26-16<br/>(C6出口8分)</p> | <p><b>C</b> 第三校舎<br/>〒171-0014 東京都豊島区池袋4-25-1<br/>緋垂ビル3階<br/>(北口7分)</p> | <p><b>01</b> 学生寮1(学生会館)</p> | <p><b>03</b> 学生寮3(語文ハウス)</p> |
| <p><b>B</b> 第二校舎<br/>〒171-0014 東京都豊島区池袋2-78-10<br/>(北口7分)</p>  |   | <p><b>02</b> 学生寮2(妹尾ビル)</p> | <p><b>04</b> 学生寮4(サンハイツ)</p> |

## 東京語文学院日本語センター

Tokyo Institute of Language Japanese Language Center

学校名 東京語文学院日本語センター  
東京出入国管理局取次申請校  
住所 東京都豊島区池袋3-26-16  
設立 1986年5月  
定員人数 480名  
会長 林 銀 (創立者)  
校長 洪 肇洋  
教職員数 教員約40名、職員10名  
寮校舎 校舎×3 学生寮×4 (合計45部屋)



LINE ID: tokyogobun WeChat ID: tokyogobun URL: <http://www.j-study.net>

TEL: 03-3986-4447 FAX: 03-3986-9916